

第180回(9月)定例会一般質問通告書

順番	6	氏名	金城 善英	質問方式	一括	一問一答(事項別・要旨別)	質問の事項	質問の要旨	答弁者
1	北部振興について						(1) 鉄道を含む新たな公共交通システム導入について 沖縄県では、県土の均衡ある発展、県民及び観光客の移動利便性の向上、中南部都市圏の交通渋滞緩和、世界水準の観光リゾート地の形成、駐留軍用地跡地の活性化、低炭素社会の実現などを図る観点から、沖縄本島の南北を縦断し、那覇から名護間を1時間以内で結ぶ鉄道の導入について検討しています。県は、この鉄道の計画案について、今年度(平成26年)から2年程度かけて策定する予定としており、透明性や客観性等を確保する観点から、まずは、計画策定の手順(プロセス)や体制について、有識者の意見を参考に県民の皆様と情報共有しながら検討していくこととしています。また、県民みんなどで考えようとパブリック・インボルブメントを実施しているところでありま す。そこで、 ア 導入計画案づくりへの本市の関わり方について、名護市をはじめとする北部圏域における鉄道を含む新たな公共交通システム導入計画案づくりについての議論は されているのか。また、県土の均衡ある発展の観点から、北部から整備を行う考え はないか。また、どのような議論があるのかお伺いします。 イ ルート案について、県は複数案を上げております。那覇から名護間のルートはそれ として、北部圏域の人口減少や過疎化を食い止める、雇用や定住を促進する、まち の活性化を図る考えから名護市以北への鉄道を含む新たな公共交通システムの 導入についての見解をお伺いします。 ウ 伊江島(空港)や国頭方面への延長、駅用地の取得、車両整備基地の誘致、鉄道 は地下鉄が有効など、さまざま意見がありますが、見解をお伺いします。		
2	スポーツ振興について						(1) 「スポーツリーダー養成講習会兼スポーツ少年団認定員養成講習会」について 平成26年第175回6月定例会一般質問で取り上げましたスポーツ指導者養成講習会 が、先月8月29日から30日の2日間にわたり、名護市21世紀の森体育館において実施 されました。これは、指導者養成講習会等の開催場所が中南部になっており時間的、経 済的負担の軽減のため北部でも実施してもらいたいとの要望に応えたものであります。 そこで、		

質問の事項	質問の要旨	答弁者
<p>3 市民福祉行政について</p>	<p>ア 内容と参加状況について イ 成果と今後の取り組みについてお伺いします</p> <p>(1) 生活困窮者自立支援について 平成 25 年 12 月成立の「生活困窮者自立支援法」に伴い、本市においても今年平成 27 年 4 月に施行され、生活困窮者支援事業として新たな相談窓口が開設されて 5 カ月が経過しました。そこで、 ア これまでの相談件数、相談の種類、 イ 対応と結果、課題などについてお伺いします。</p> <p>(2) ひとり親家庭や多子世帯の自立支援策について 政府は、子どもの貧困対策の一環として、経済的に厳しいひとり親家庭や多子世帯の自立支援策をまとめたようであります。そこで、 ア 本市の子どもの貧困率 イ ひとり親家庭、多子世帯の数 ウ 支援を必要とする世帯の把握はされているのか。 エ 政府は自立支援策のポイントとして、子どもの居場所の整備、相談窓口の一本化、児童扶養手当の拡充、無利子奨学金の拡充、無料の学習支援の場を 5,000 中学校に確保、スクールソーシャルワーカーを 1 万人（全中学校区に 1 人）配置、官民挙げて取り組む「子供の未来応援国民運動」の方針決定、10 月に民間資金を核とした基金の創設などを示していますが、本市の見解をお伺いします。</p> <p>(3) 視覚障がい者(児)や軽度視覚障がい者(児)支援について ア 視覚障がい者(児)の人数 イ 軽度視覚障がい者(児)支援の種類や相談体制についてお伺いします。</p>	

質問の事項	質問の要旨	答弁者
4 防犯対策について	<p>(1) 安心、安全、明るいまちづくりについて 犯罪の未然防止や犯罪動機への抑止力、犯人の早期検挙等に有効な手段として防犯カメラの設置が考えられるが、道路、公園、駐車場、公共施設、学校、通学路、商業施設など市内の状況についてお伺いします。</p> <p>ア 防犯カメラの設置状況 イ 設置場所、設置者、管理責任者、予算措置 ウ 設置要望や設置予定の有無 エ 犯罪発生の多い地域の把握はされているのかお伺いします。</p>	
5 道路行政について	<p>(1) 降雨時における住宅前の排水が遅く、非常に不便を来しております。そこで、我部区内の排水溝の改善についてお伺いします。</p>	